



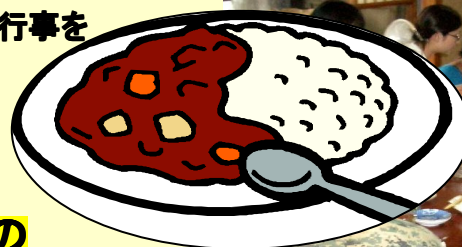
## 7月12日は座間市指導教室「つばさ」と交流

この日は「つばさ」と「あすなろ」の子ども達とお母さん、先生、スタッフ等20名以上の賑やかな交流会となりました。



まず「あすなろ農園」じゃが芋掘りをしました。掘る度に大きなじゃが芋がごろごろと出てきて、皆大歓声でした。それから、麦の脱穀と唐箕を経験しました。日本の農作業の貴重な経験でした。そして、泥だらけになった手や足を洗ってから、採れたてのじゃが芋を使ってカレー作りに挑戦しました。食欲をそそるカレーの香りが『あすなろの家』をつつみました。「あー！はらへったー！」の声でカレー屋食会となりました。2杯、3杯と お代わりをする人もいました。お腹一杯になって、皆幸せそうな顔でした。

「おいしかった！」「楽しかった！」「じゃがいも料理をいろいろ知っている」など、素直な感想を聞く事ができました。この日は天気もなんとかもって、予定していた行事を無事終わることができました。これもこの日参加した皆さんの協力のお蔭と深く感謝しています。



## 7月17日に高相津久井教育事務所の指導主事が来所

守屋和幸指導主事が4月からの担当で「あすなろ」の見学に見えました。

ご一緒に座間市教育委員の金子憲勝利指導主事も同行してくださいました。

一昨年度から県教委が提唱している学校・フリースクール等連絡協議会での行政・学校・民間との活動連携に伴うフリースペース「あすなろ」の現場の状況・情報交換に来て下さいました。学校・フリースクール等連絡協議会の会議にスタッフが参加しておりますし、今年度も10月20日に開催される会議に参加の要請がありました。

今回は、具体的な活動例をお話させてもらいました。

- A君は、市の行政と学校で、一家全体の支援が、必要との判断から、カンファレンスを行い、学校が中核になり、両親の面談を行いました。その後、情報交換から各部署の担うことを話し合い、再度の両親面談に進んで来ました。
- △ B君は、「あすなろ」が、数年間居場所として、かかわってきましたが、本人の学習への動きもあり、学校との連携を何度か話し合いました。学校サイド・「あすなろ」で担うことの話が進まず苦慮しています。

あすなろ農園を見ていただき、今後の連携を進めることにして、お帰りになりました。

